

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|---|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／資産複合 | |
| 信託期間 | 2009年10月9日(設定日)から 2019年4月23日(繰上償還)まで | |
| 運用方針 | ファミリーファンド方式で運用を行いマザーファンドへの投資を通じて、高水準の金利・配当収入の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。 | |
| 主要投資対象 | 当ファンド | 高金利投信マザーファンドの 受益証券 |
| | 高金利投信 マザーファンド | 高金利国通貨建て債券、ユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券およびユーロ円建て新株予約権付社債 |
| 主な組入制限 | 当ファンド | マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。株式への実質投資割合(転換社債の転換、新株予約権の行使により取得した株券、社債権者割当または株主割当により取得した株券を除きます。)は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 |
| | 高金利投信 マザーファンド | 優先出資証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合(転換社債の転換、新株予約権の行使により取得した株券、社債権者割当または株主割当により取得した株券を除きます。)は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 |
| 分配方針 | 毎月9日(休日の場合は翌営業日)に、決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益の分配を行います。 ①分配対象額は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とします。 ②毎年6月および12月(以下ボーナス月といいます。)を除く通常月の分配は利子・配当等収益の範囲で、委託会社が決定します。 ③ボーナス月の計算期末については、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 | |

高金利投信(毎月分配型)

追加型投信／海外／資産複合

運用報告書(全体版)

第19作成期

作成対象期間：2018年9月11日～2019年3月11日

| | |
|-------|-----------------|
| 第108期 | 決算日：2018年10月9日 |
| 第109期 | 決算日：2018年11月9日 |
| 第110期 | 決算日：2018年12月10日 |
| 第111期 | 決算日：2019年1月9日 |
| 第112期 | 決算日：2019年2月12日 |
| 第113期 | 決算日：2019年3月11日 |

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼を申し上げます。さて、「高金利投信(毎月分配型)」は、2019年3月11日に第19作成期(第108期～第113期)の決算を行いました。

ここに、作成期中の運用状況と収益分配状況についてご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

キャピタルアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区神田錦町一丁目16番1号いちご神田錦町ビル5階

< お問い合わせ先 >

【電話番号】 03-5259-7401

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

【ホームページ】 <http://www.capital-am.co.jp/>

◆ 最近5作成期の運用実績

| 決算期 | | 基準価額 | | | 債券 組入比率 | 純資産 総額 |
|------------|------------------|-------|----------|----------|------------|-----------|
| | | (分配落) | 込 分配金 | 中 騰落率 | | |
| | | 円 | 円 | % | % | 百万円 |
| 第15 作成期 | 84期 2016年10月11日 | 7,908 | 25 | 0.9 | 94.0 | 47 |
| | 85期 2016年11月9日 | 7,741 | 25 | △1.8 | 93.8 | 46 |
| | 86期 2016年12月9日 | 8,292 | 120 | 8.7 | 94.9 | 49 |
| | 87期 2017年1月10日 | 8,459 | 25 | 2.3 | 94.9 | 50 |
| | 88期 2017年2月9日 | 8,259 | 25 | △2.1 | 68.7 | 49 |
| | 89期 2017年3月9日 | 8,428 | 25 | 2.3 | 76.5 | 51 |
| 第16 作成期 | 90期 2017年4月10日 | 8,205 | 25 | △2.3 | 76.0 | 49 |
| | 91期 2017年5月9日 | 8,384 | 25 | 2.5 | 72.8 | 50 |
| | 92期 2017年6月9日 | 8,160 | 120 | △1.2 | 81.8 | 49 |
| | 93期 2017年7月10日 | 8,414 | 25 | 3.4 | 82.3 | 50 |
| | 94期 2017年8月9日 | 8,223 | 25 | △2.0 | 86.9 | 49 |
| | 95期 2017年9月11日 | 8,152 | 25 | △0.6 | 86.8 | 49 |
| 第17 作成期 | 96期 2017年10月10日 | 8,330 | 25 | 2.5 | 87.0 | 50 |
| | 97期 2017年11月9日 | 8,382 | 25 | 0.9 | 87.1 | 50 |
| | 98期 2017年12月11日 | 8,271 | 120 | 0.1 | 88.0 | 50 |
| | 99期 2018年1月9日 | 8,398 | 25 | 1.8 | 87.9 | 50 |
| | 100期 2018年2月9日 | 8,074 | 25 | △3.6 | 88.7 | 49 |
| | 101期 2018年3月9日 | 7,896 | 25 | △1.9 | 82.9 | 47 |
| 第18 作成期 | 102期 2018年4月9日 | 7,831 | 25 | △0.5 | 82.8 | 47 |
| | 103期 2018年5月9日 | 7,805 | 25 | △0.0 | 83.0 | 47 |
| | 104期 2018年6月11日 | 7,618 | 120 | △0.9 | 84.0 | 46 |
| | 105期 2018年7月9日 | 7,603 | 25 | 0.1 | 84.0 | 46 |
| | 106期 2018年8月9日 | 7,628 | 25 | 0.7 | 84.2 | 46 |
| | 107期 2018年9月10日 | 7,450 | 25 | △2.0 | 85.2 | 44 |
| 第19 作成期 | 108期 2018年10月9日 | 7,523 | 25 | 1.3 | 85.3 | 45 |
| | 109期 2018年11月9日 | 7,598 | 25 | 1.3 | 79.7 | 45 |
| | 110期 2018年12月10日 | 7,204 | 120 | △3.6 | 96.1 | 43 |
| | 111期 2019年1月9日 | 6,945 | 25 | △3.2 | 95.9 | 41 |
| | 112期 2019年2月12日 | 7,261 | 25 | 4.9 | 96.0 | 43 |
| | 113期 2019年3月11日 | 7,256 | 25 | 0.3 | 95.7 | 41 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 基準価額は1万円当たりです。(基準価額の全てに共通)

(注3) 純資産総額は単位未満切捨て、騰落率・組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

(注5) 当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。

◆ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決算期 | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | 債 券 組 入 比 率 |
|---------|--------------------|------------|--------|----------------|
| | | | 騰 落 率 | |
| 第 108 期 | (期 首)2018年 9 月10日 | 円 7,450 | % — | % 85.2 |
| | 9 月末 | 7,692 | 3.2 | 85.1 |
| | (期 末)2018年10月 9 日 | 7,548 | 1.3 | 85.3 |
| 第 109 期 | (期 首)2018年10月 9 日 | 7,523 | — | 85.3 |
| | 10 月末 | 7,467 | △0.7 | 79.5 |
| | (期 末)2018年11月 9 日 | 7,623 | 1.3 | 79.7 |
| 第 110 期 | (期 首)2018年11月 9 日 | 7,598 | — | 79.7 |
| | 11 月末 | 7,501 | △1.3 | 94.7 |
| | (期 末)2018年12月10日 | 7,324 | △3.6 | 96.1 |
| 第 111 期 | (期 首)2018年12月10日 | 7,204 | — | 96.1 |
| | 12 月末 | 6,988 | △3.0 | 95.7 |
| | (期 末)2019年 1 月 9 日 | 6,970 | △3.2 | 95.9 |
| 第 112 期 | (期 首)2019年 1 月 9 日 | 6,945 | — | 95.9 |
| | 1 月末 | 7,158 | 3.1 | 95.7 |
| | (期 末)2019年 2 月12日 | 7,286 | 4.9 | 96.0 |
| 第 113 期 | (期 首)2019年 2 月12日 | 7,261 | — | 96.0 |
| | 2 月末 | 7,321 | 0.8 | 95.5 |
| | (期 末)2019年 3 月11日 | 7,281 | 0.3 | 95.7 |

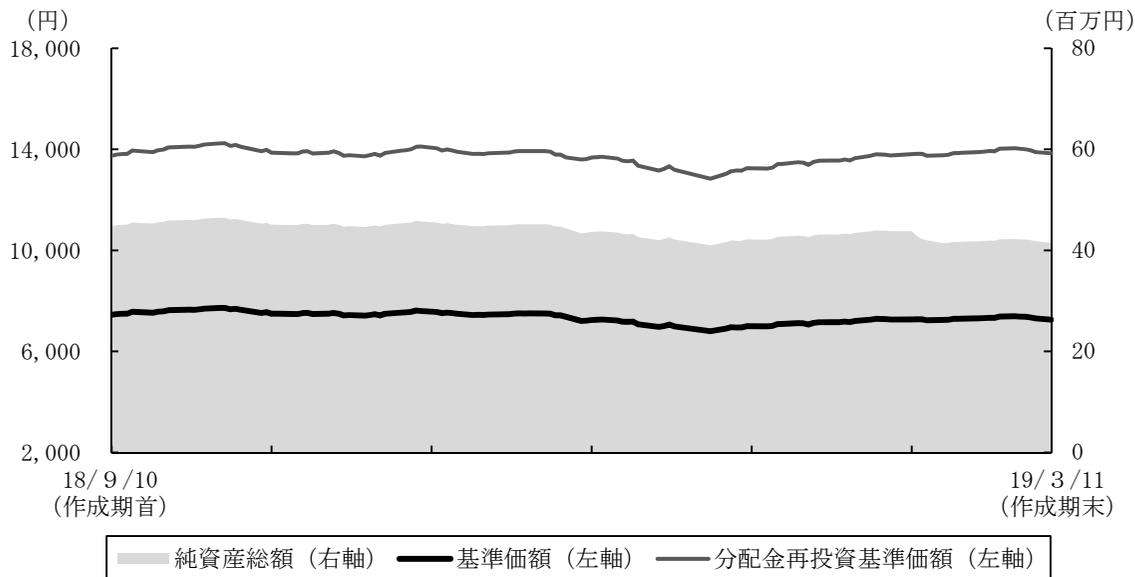
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率・組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

◆ 運用経過の説明 ◆

● 基準価額の推移 (2018年9月11日～2019年3月11日)



作成期首：7,450円

作成期末：7,256円 (当作成期分配金 245円)

騰落率：0.7% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

● 基準価額の主な変動要因 (2018年9月11日～2019年3月11日)

高金利投信マザーファンドを通じて投資している米ドル建て優先出資証券等が+1.5%、ユーロ建て優先出資証券等が-1.2%、インドネシア国債が+0.5%、南アフリカ国債が+1.6%、それぞれ基準価額を変動させました(債券要因合計 +2.4%)。

為替変動では、米ドル/円が+0.2%、ユーロ/円が-3.0%、インドネシア・ルピア/円が+1.5%、南アフリカ・ランド/円が+2.0%、それぞれ基準価額を変動させました(為替要因合計 +0.7%)。

この他に、信託報酬その他費用等が基準価額に影響を与えています。

● 投資環境 (2018年9月11日～2019年3月11日)

【債券市場】

当作成期における米国債券市場は、堅調な雇用情勢を背景に米国連邦準備制度理事会 (FRB) が2018年9月、12月の2回、政策金利の引上げを行い、11月前半までは長期金利も上昇が続き、10年国債は米中貿易摩擦が拡大した際に一時的に買い戻される局面もありましたが、基本的にはFRBの利上げに追随して金利上昇が続き、11月7日に3.24%でピークを付けました。その後は、貿易摩擦の影響や政府機関の一部閉鎖等から米国景気の早期後退を懸念する声が大きくなり、12月にはグローバルな株価急落も発生する中、リスク回避のため安全資産である長期国債が買われました。年明けには「アップルショック」による株安から、10年長期金利は2.55%で底を付けましたが、急速な景気後退懸念からFRBによる利上げが一時停止となるなど、政策当局のスタンスが金融緩和に傾き、グローバル株式市場が回復したことを受け、2.63% (作成期中31bpの低下) まで戻して引けました。

当作成期における欧州債券市場で、市場参加者の注目を集めたのは欧州委員会 (EU) との予算協議が難航したイタリア国債でした。9月末には一時的に予算協議に明るい兆しが見えてイタリア国債金利が低下する一方、安全資産であるドイツ10年国債金利は期首の0.39%から上昇し、10月5日に0.57%でピークを付けました。10月以降、再度予算協議が紛糾してイタリア国債金利が上昇、逆にドイツ国債金利は低下に転じました。特に12月にはフランスで燃料税に反対する「黄色いベスト」運動等もあって市場センチメントが悪化する中、グローバルな株価急落が発生し、ドイツ国債利回りは低下基調が続き、作成期末に掛けては、EU圏の急速な景気指標の悪化を受け、欧州中央銀行 (ECB) が利上げを先送りし、新たな金融緩和措置を検討する等の動きも出て、作成期首対比では32bpの低下となる0.07%まで金利低下して引けました。

ハイブリッド証券市場は、米国金利の上昇に加え、貿易摩擦の激化、ECBの金融緩和停止、英国のEU離脱交渉の難航等の波乱要因を受けて全般的に弱い動きが続きましたが、年明け以降、欧米中央銀行の金融緩和スタンスへの変更を受けた急速な株価回復により、ハイブリッド証券も急速に値を戻す銘柄が増加しました。

当作成期末における高金利主要国の10年国債利回りは、ブラジル9.00% (作成期中316bp低下)、南アフリカ9.09% (同29bp低下)、インドネシア7.98% (同48bp低下) と各市場共、大幅な金利低下となりました。

※ 1 bp (basis point、ベーシスポイント) = 0.01%

【為替市場】

当作成期中の為替市場は、米国FRBによる利上げの継続、ECBによる年内での金融緩和停止方針を受けて、9月末までは米ドル・ユーロ高／円安傾向が継続しました。米ドル／円レートは、9月のFRBによる利上げを受けて円安が進み、10月初めには114.42円のピークを付けました。その後はグローバルな株安を受けたリスクオフの展開から円が買い戻され、作成期首対比ではほぼ横ばいの110.95円で作成期末を迎えました。一方、ユーロ／円は9月末に掛けてイタリアの予算問題が落ち着きを見せ、ECBの年内での金融緩和停止も決まったことからユーロが買われ、132.81円まで円安が進行しました。10月以降は米ドルと同様、グローバルな株安を受けた円の買戻しからユーロ安となり、作成期首対比では2.9%のユーロ安／円高の水準である124.59円で作成期末を迎えました。

当作成期末における高金利主要国の為替レートは、ブラジル・リアル 4.90%、インドネシア・ルピア 4.00%、南アフリカ・ランドは 5.64%、それぞれ現地通貨高／円安となりました。

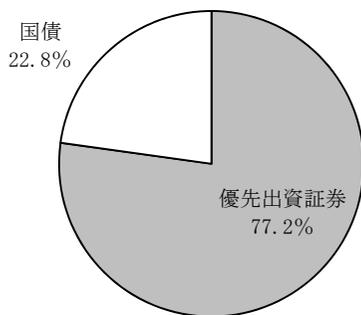
● 当該投資信託のポートフォリオ (2018年9月11日～2019年3月11日)

当ファンドは、高金利投信マザーファンドを高位に組入れています。マザーファンドは、前作成期末時点で米ドル建てハイブリッド証券を純資産の55%、ユーロ建てハイブリッド証券を12%、インドネシア及び南アフリカの国債合計で20%投資していました。今作成期中はシティグループからBNPパリバへの入れ替えを行った他、解約対応のためにHSBCを売却しました。価格変動、銘柄入替、及び為替レートの変動により、米ドル建てハイブリッド証券の組入比率が上昇しましたが、ユーロは円高が進みユーロ建てハイブリッド証券比率は低下、インドネシア・ルピー、南ア・ランドについてはそれぞれ円安が進んだことからそれぞれの通貨建ての債券の比率が上昇しました。

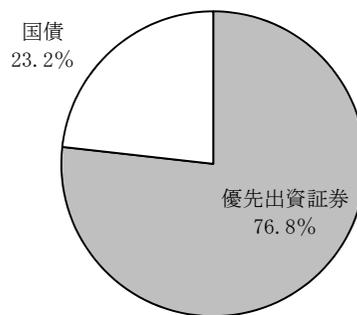
当作成期末における高金利投信マザーファンドのポートフォリオは、米ドル建てハイブリッド証券を3銘柄で62.9%、ユーロ建てハイブリッド証券が1銘柄で11.0%、インドネシア国債を12.1%、南アフリカ国債を10.2%、合計で6銘柄、96.2%の組入比率となっています。

【種類別比率の推移】

作成期首 (2018年9月10日)



作成期末 (2019年3月11日)



※マザーファンドにおけるポートフォリオに対する比率です。
※各比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

● 分配金

分配原資、基準価額水準等を勘案し、当作成期の分配金は以下の通り（1万口当たり・税引前）とさせていただきます。

留保益は、「基本方針」及び「運用方法」に基づいて運用します。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

| | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|--------------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | 2018年9月11日～ 2018年10月9日 | 2018年10月10日～ 2018年11月9日 | 2018年11月10日～ 2018年12月10日 | 2018年12月11日～ 2019年1月9日 | 2019年1月10日～ 2019年2月12日 | 2019年2月13日～ 2019年3月11日 |
| 当期分配金 (対基準価額比率) | 25 0.33% | 25 0.33% | 120 1.64% | 25 0.36% | 25 0.34% | 25 0.34% |
| 当期の収益 | 25 | 25 | 22 | 25 | 25 | 24 |
| 当期の収益以外 | — | — | 97 | — | — | 0 |
| 翌期繰越分配対象額 | 521 | 526 | 429 | 432 | 448 | 448 |

(注1) 当期の収益は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、当期の収益以外は収益調整金および分配準備積立金です。

(注2) 対基準価額比率は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入で算出しているため合計が当期分配金（税引前）と一致しない場合があります。

◆ 今後の運用方針 ◆

当ファンドは、高金利投信マザーファンドを通じて高金利国通貨建て（豪ドル、ニュージーランドドル、ブラジル・リアル、南アフリカ・ランド建て等）の国債、政府機関債、国際機関債、ユーロ建て・米ドル建てのハイブリッド証券などに投資するファンドです。投資にあたりましては、各国の経済状況、金利水準、市場の流動性などを考慮しながら、投資対象証券や投資比率を決定し、高水準の金利・配当収入の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ってまいりました。

当作成期末時点では、高金利投信マザーファンドは米ドル建て・ユーロ建てのハイブリッド証券やインドネシア国債などに投資しており、投資運用手法としては、パイ・アンド・ホールドを基本としてまいりました。

当ファンドにつきまして、平成31年2月1日時点の受益者の皆様を対象に、書面による決議を行いました結果、議決権を行使することができる受益者の皆様の議決権の3分の2以上にあたる賛成をもって、当ファンドの繰上償還が可決され、平成31年4月23日に信託を終了（繰上償還）させていただきましたこととなりました。このため、高金利投信マザーファンドにて保有しておりますハイブリッド証券、及び高金利国通貨建ての国債のポートフォリオを全て売却し、償還支払いに対応する方針です。

◆ 当作成期中の1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

| 項 目 | 当作成期 | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|-------|----------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 57円 | 0.779% | (a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率です。なお、作成期中の平均基準価額は7,349円です。 |
| （投 信 会 社） | （ 20） | （ 0.269） | ・ 委託した資金の対価 |
| （販 売 会 社） | （ 36） | （ 0.484） | ・ 運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後のアフターフォローの対価 |
| （受 託 会 社） | （ 2） | （ 0.027） | ・ 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) そ の 他 費 用 | 39 | 0.534 | (b) その他費用は作成期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。 |
| （ 監 査 費 用 ） | （ 4） | （ 0.053） | ・ 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （ 保 管 費 用 ） | （ 35） | （ 0.481） | ・ 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 |
| 合 計 | 97 | 1.313 | |

(注1) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

◆ 当作成期中の売買及び取引の状況 (2018年9月11日から2019年3月11日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| | 当 作 成 期 | | | |
|--------------|---------|---------|-------------|-------------|
| | 設 定 | | 解 約 | |
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 高金利投信マザーファンド | 千口 - | 千円 - | 千口 2,239 | 千円 3,600 |

(注) 単位未満は切捨て。

◆ 利害関係人との取引状況等 (2018年9月11日から2019年3月11日まで)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆ 組入資産の明細 (2019年3月11日現在)

親投資信託残高

| 種 類 | 作成期首 | 作 成 期 末 | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| 高金利投信マザーファンド | 千口 27,818 | 千口 25,579 | 千円 41,270 |

(注1) 高金利投信マザーファンド全体の受益権口数は25,579,642口です。

(注2) 単位未満は切捨て。

◆ 投資信託財産の構成 (2019年3月11日現在)

| 項 目 | 当 作 成 期 末 | |
|--------------|--------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 高金利投信マザーファンド | 千円 41,270 | % 99.0 |
| コール・ローン等、その他 | 432 | 1.0 |
| 投資信託財産総額 | 41,702 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、3月11日における邦貨換算レートは、1米ドル=110.95円、100インドネシアルピア=0.78円、1南アフリカランド=7.68円、1ユーロ=124.59円です。

(注3) 高金利投信マザーファンドにおいて、第113期末における外貨建資産(40,767千円)の投資信託財産総額(41,271千円)に対する比率は、98.8%です。

◆ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 第108期末 | 第109期末 | 第110期末 | 第111期末 | 第112期末 | 第113期末 |
|-----------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | 2018/10/9現在 | 2018/11/9現在 | 2018/12/10現在 | 2019/1/9現在 | 2019/2/12現在 | 2019/3/11現在 |
| (A) 資 産 | 45,480,892円 | 45,936,176円 | 44,154,242円 | 42,088,502円 | 44,016,088円 | 41,702,621円 |
| コール・ローン等 | 623,205 | 416,403 | 917,456 | 301,936 | 310,276 | 432,427 |
| 高金利投信 マザーファンド(評価額) | 44,857,687 | 45,519,773 | 43,236,786 | 41,786,566 | 43,705,812 | 41,270,194 |
| (B) 負 債 | 222,191 | 214,484 | 786,401 | 209,305 | 217,830 | 194,990 |
| 未払収益分配金 | 150,396 | 150,447 | 722,397 | 150,746 | 150,807 | 143,001 |
| 未払解約金 | 10,902 | — | — | — | — | — |
| 未払信託報酬 | 56,970 | 59,915 | 59,884 | 54,788 | 62,710 | 48,644 |
| その他未払費用 | 3,923 | 4,122 | 4,120 | 3,771 | 4,313 | 3,345 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 45,258,701 | 45,721,692 | 43,367,841 | 41,879,197 | 43,798,258 | 41,507,631 |
| 元 本 | 60,158,550 | 60,179,148 | 60,199,758 | 60,298,548 | 60,322,987 | 57,200,692 |
| 次期繰越損益金 | △ 14,899,849 | △ 14,457,456 | △ 16,831,917 | △ 18,419,351 | △ 16,524,729 | △ 15,693,061 |
| (D) 受益権総口数 | 60,158,550口 | 60,179,148口 | 60,199,758口 | 60,298,548口 | 60,322,987口 | 57,200,692口 |
| 1万口当り基準価額(C/D) | 7,523円 | 7,598円 | 7,204円 | 6,945円 | 7,261円 | 7,256円 |

〈注記事項〉当運用報告書作成時点では、監査未了です。

(注) 第108期首元本額 60,148,481円、第108期～第113期中追加設定元本額 225,053円、第108期～第113期中一部解約元本額 3,172,842円。

◆ 損益の状況

(第108期 2018年9月11日～2018年10月9日) (第111期 2018年12月11日～2019年1月9日)
 (第109期 2018年10月10日～2018年11月9日) (第112期 2019年1月10日～2019年2月12日)
 (第110期 2018年11月10日～2018年12月10日) (第113期 2019年2月13日～2019年3月11日)

| 項 目 | 第108期 | 第109期 | 第110期 | 第111期 | 第112期 | 第113期 |
|---------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | △ 31 円 | △ 31 円 | △ 35 円 | △ 2 円 | － 円 | △ 47 円 |
| 支 払 利 息 | △ 31 | △ 31 | △ 35 | △ 2 | － | △ 47 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | 650,652 | 662,086 | △ 1,582,987 | △ 1,350,220 | 2,119,113 | 166,916 |
| 売 買 益 | 650,958 | 662,086 | － | － | 2,119,246 | 167,423 |
| 売 買 損 | △ 306 | － | △ 1,582,987 | △ 1,350,220 | △ 133 | △ 507 |
| (C) 信 託 報 酬 等 | △ 60,893 | △ 64,037 | △ 64,004 | △ 58,559 | △ 67,023 | △ 51,989 |
| (D) 当 期 損 益 金 (A + B + C) | 589,728 | 598,018 | △ 1,647,026 | △ 1,408,781 | 2,052,090 | 114,880 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | △11,325,680 | △10,886,348 | △10,438,777 | △12,808,200 | △14,361,230 | △11,808,874 |
| (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 | △ 4,013,501 | △ 4,018,679 | △ 4,023,717 | △ 4,051,624 | △ 4,064,782 | △ 3,856,066 |
| (配 当 等 相 当 額) | (1,594,491) | (1,595,611) | (1,596,714) | (1,600,995) | (1,602,724) | (1,520,046) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (△ 5,607,992) | (△ 5,614,290) | (△ 5,620,431) | (△ 5,652,619) | (△ 5,667,506) | (△ 5,376,112) |
| (G) 合 計 (D + E + F) | △14,749,453 | △14,307,009 | △16,109,520 | △18,268,605 | △16,373,922 | △15,550,060 |
| (H) 収 益 分 配 金 | △ 150,396 | △ 150,447 | △ 722,397 | △ 150,746 | △ 150,807 | △ 143,001 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (G + H) | △14,899,849 | △14,457,456 | △16,831,917 | △18,419,351 | △16,524,729 | △15,693,061 |
| 追 加 信 託 差 損 益 金 | △ 4,013,501 | △ 4,018,679 | △ 4,023,717 | △ 4,051,624 | △ 4,064,782 | △ 3,856,066 |
| (配 当 等 相 当 額) | (1,594,536) | (1,595,631) | (1,596,756) | (1,601,215) | (1,602,862) | (1,520,062) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (△ 5,608,037) | (△ 5,614,310) | (△ 5,620,473) | (△ 5,652,839) | (△ 5,667,644) | (△ 5,376,128) |
| 分 配 準 備 積 立 金 | 1,540,670 | 1,571,331 | 986,649 | 1,003,786 | 1,100,088 | 1,044,928 |
| 繰 越 損 益 金 | △12,427,018 | △12,010,108 | △13,794,849 | △15,371,513 | △13,560,035 | △12,881,923 |

(注1) (B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

◆ お知らせ ◆

該当事項はございません。

高金利投信マザーファンド

運用報告書

第19期

(決算日：2019年3月11日)

(作成対象期間：2018年9月11日～2019年3月11日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 商品分類 | 親投資信託 |
| 信託期間 | 2009年10月9日(設定日)から2019年4月22日(繰上償還)まで |
| 運用方針 | 主として、高金利国通貨建て債券(国債、政府機関債、国際機関債、金融機関等が発行する債券等の公社債)、ユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券およびユーロ円建て新株予約権付社債に投資することにより、高水準の金利・配当収入の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。 |
| 主な運用対象 | 高金利国通貨建て債券、ユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券およびユーロ円建て新株予約権付社債 |
| 主な投資制限 | 優先出資証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。 |

◆ 最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | 債券 組入比率 | 純資産 総額 |
|----------------|--------|-----------|------------|-----------|
| | 円 | 期中 騰落率 | | |
| 15期 2017年3月9日 | 15,977 | 11.6 | 84.4 | 46 |
| 16期 2017年9月11日 | 16,061 | 0.5 | 91.9 | 46 |
| 17期 2018年3月9日 | 16,177 | 0.7 | 84.9 | 46 |
| 18期 2018年9月10日 | 15,891 | △ 1.8 | 86.4 | 44 |
| 19期 2019年3月11日 | 16,134 | 1.5 | 96.2 | 41 |

(注1) 基準価額は1万円当たりです。(基準価額の全てに共通)

(注2) 純資産総額は単位未満切捨て、騰落率・組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

(注3) 適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

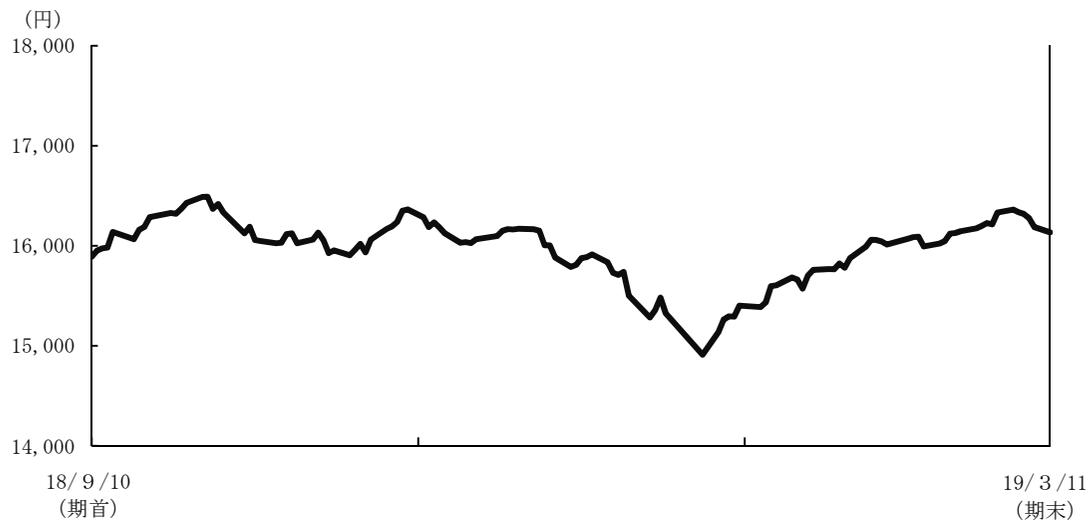
◆ 当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | | 債券 組入比率 |
|--------------------|--------|-------|------------|
| | 円 | 騰落率 | |
| (期首) 2018年9月10日 | 15,891 | — | 86.4 |
| 9月末 | 16,428 | 3.4 | 86.2 |
| 10月末 | 16,019 | 0.8 | 80.2 |
| 11月末 | 16,170 | 1.8 | 95.5 |
| 12月末 | 15,325 | △ 3.6 | 96.3 |
| 2019年1月末 | 15,780 | △ 0.7 | 95.9 |
| 2月末 | 16,214 | 2.0 | 96.4 |
| (期末) 2019年3月11日 | 16,134 | 1.5 | 96.2 |

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率・組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

◆ 基準価額の推移 (2018年9月11日～2019年3月11日)



◆ 1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------|-------|
| (a) そ の 他 費 用 | 77円 |
| (保 管 費 用) | (77) |
| 合 計 | 77 |

(注) 費用項目の概要及び注記については、8頁の費用明細をご参照下さい。

◆ 期中の売買及び取引の状況 (2018年9月11日から2019年3月11日まで)

公社債

| | | | 買 付 額 | 売 付 額 |
|---|---------|--------|-------|------------|
| 外 | | | 千米ドル | 千米ドル |
| 国 | ア メ リ カ | 優先出資証券 | 104 | 65 (22) |

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注2) 単位未満は切捨て。

◆ 主要な売買銘柄 (2018年9月11日から2019年3月11日まで)

公社債

| 買 付 | | 売 付 | |
|----------------|--------------|-------------------------------|----------------------|
| 銘 柄 | 金 額 | 銘 柄 | 金 額 |
| BNP パリバ 7.195% | 千円 11,874 | シティグループ 5.95% HSBC 10.176% | 千円 4,984 2,344 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

◆ 利害関係人との取引状況等 (2018年9月11日から2019年3月11日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆ 組入資産の明細 (2019年3月11日現在)

(A) 外国 (外貨建) 公社債の種類別開示

| 区 分 | 額面金額 | 当 期 末 | | | | | | |
|-------------|-----------------------|-----------------------|--------------|-----------|-----------------|-----------|--------|--------|
| | | 評 価 額 | | 組入比率 | うちBB格以下 組入比率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| ア メ リ カ | 千米ドル 228 | 千米ドル 234 | 千円 25,966 | % 62.9 | % — | % 62.9 | % — | % — |
| イ ン ド ネ シ ア | 千インドネシアルピア 600,000 | 千インドネシアルピア 641,112 | 5,000 | 12.1 | — | — | — | 12.1 |
| 南 ア フ リ カ | 千南アフリカランド 500 | 千南アフリカランド 550 | 4,226 | 10.2 | — | 10.2 | — | — |
| ユ ー ロ | 千ユーロ | 千ユーロ | | | | | | |
| そ の 他 | 40 | 36 | 4,525 | 11.0 | — | 11.0 | — | — |
| 小 計 | 40 | 36 | 4,525 | 11.0 | — | 11.0 | — | — |
| 合 計 | — | — | 39,719 | 96.2 | — | 84.1 | — | 12.1 |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。

(B) 銘柄別開示

| 銘 柄 | 種 類 | 年 利 率 | 額面金額 | 評 価 額 | | 償還年月日 |
|-----------------------------|--------|---------|----------------|----------------|---------------|------------|
| | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | | % | 千米ドル | 千米ドル | 千円 | |
| BNP パリバ 7.195% | 優先出資証券 | 7.1950 | 100 | 106 | 11,776 | — |
| ゴールドマン・サックス 5.300% | 優先出資証券 | 5.3000 | 85 | 84 | 9,397 | — |
| JP モルガン・チェース 変動金利 | 優先出資証券 | 6.2205 | 43 | 43 | 4,792 | — |
| 通貨小計 | | | 228 | 234 | 25,966 | |
| (インドネシア) | | % | 千インドネシアルピア | 千インドネシアルピア | 千円 | |
| インドネシア国債 11.000% 2020/11/15 | 国債証券 | 11.0000 | 600,000 | 641,112 | 5,000 | 2020/11/15 |
| 通貨小計 | | | 600,000 | 641,112 | 5,000 | |
| (南アフリカ) | | % | 千南アフリカランド | 千南アフリカランド | 千円 | |
| 南アフリカ国債 10.500% 2026/12/21 | 国債証券 | 10.5000 | 500 | 550 | 4,226 | 2026/12/21 |
| 通貨小計 | | | 500 | 550 | 4,226 | |
| ユーロ (その他) | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| パークレイズ 4.750% | 優先出資証券 | 4.7500 | 40 | 36 | 4,525 | — |
| 国小計 | | | 40 | 36 | 4,525 | |
| 通貨小計 | | | 40 | 36 | 4,525 | |
| 合 計 | | | | | 39,719 | |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 銘柄の()内は、発行通貨の国名を記載しています。ただし、ユーロの場合は発行地または上場取引所の国/地域に基づき分類された国名を記載しています。うち、ユーロ圏以外の発行地または上場取引所の国/地域の銘柄については、「ユーロ (その他)」としています。

◆ 投資信託財産の構成 (2019年3月11日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|--------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 公 社 債 | 39,719 | 96.2 |
| コール・ローン等、その他 | 1,551 | 3.8 |
| 投資信託財産総額 | 41,271 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、3月11日における邦貨換算レートは、1米ドル=110.95円、100インドネシアルピア=0.78円、1南アフリカランド=7.68円、1ユーロ=124.59円です。

(注3) 当期末における外貨建資産(40,767千円)の投資信託財産総額(41,271千円)に対する比率は、98.8%です。

◆ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年3月11日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|-------------|
| (A) 資 産 | 41,271,326円 |
| コール・ローン等 | 753,513 |
| 公社債(評価額) | 39,719,895 |
| 未 収 利 息 | 797,918 |
| (B) 純 資 産 総 額 | 41,271,326 |
| 元 本 | 25,579,642 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 15,691,684 |
| (C) 受 益 権 総 口 数 | 25,579,642口 |
| 1万口当り基準価額(B/C) | 16,134円 |

<注記事項>

- (1) 期首元本額 27,818,721円
 期中追加設定元本額 ー円
 期中一部解約元本額 2,239,079円
- (2) 期末における元本の内訳
 高金利投信(毎月分配型) 25,579,642円

◆ 損益の状況

当期：自2018年9月11日 至2019年3月11日

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------------|-------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 1,257,823円 |
| 受 取 利 息 | 1,257,996 |
| 支 払 利 息 | △ 173 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 382,662 |
| 売 買 益 | 799,548 |
| 売 買 損 | △ 1,182,210 |
| (C) 信 託 報 酬 等 | △ 209,401 |
| (D) 当 期 損 益 金 (A + B + C) | 665,760 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 16,386,845 |
| (F) 解 約 差 損 益 金 | △ 1,360,921 |
| (G) 合 計 (D + E + F) | 15,691,684 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (G) | 15,691,684 |

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

◆ お知らせ ◆

該当事項はございません。